



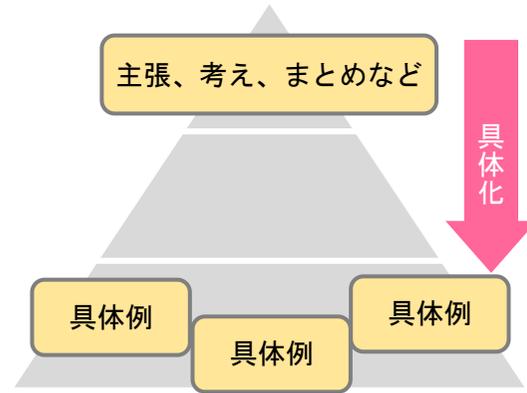
ある事柄<sup>ことがら</sup>について、具体的な例を示すことで、考えがはっきりし、誰でも確かめやすく、わかりやすくなります。

ピラミッドチャートは、ある主張、考え、まとめなどについて、その内容を具体化するときに使うチャートです。上段、中段、下段の三段にわかれており、段が下がるごとに書き込む例が具体的になるよう整理できます。

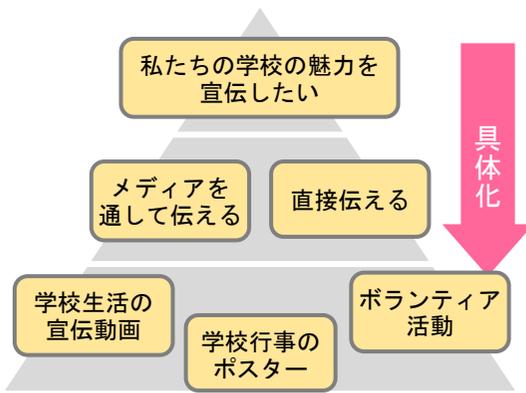
はじめに、最も具体的な事柄を下段に書いて、段が上がるごとに抽象的になるように整理する使い方もあるよ。



ピラミッドチャート



ピラミッドチャートの使い方の例



上の図では、「私たちの学校の魅力<sup>みりよく</sup>を宣伝したい。」という考えを上段に書き込んでから、宣伝の方法を具体化しています。中段には大まかな宣伝の方法を書き、下段には具体的なアイデアを書き込んでいきます。  
ピラミッドチャートを使うと、主張、考え、まとめなどに書かれていることの具体的なイメージがつかみやすくなります。また、上段に書かれていることが、どのような具体例やアイデアによって支えられているかという構造<sup>はあく</sup>を把握<sup>はあく</sup>するのにも適しています。



ピラミッドチャート

